

## 特集

# 新型コロナウイルス感染症対策に関する 要望書を提出しました。

新型コロナウイルス感染症が急速に拡大する中、鯖江市内においても感染者が発生するなど、感染拡大への不安が高まっています。

市においても、迅速かつ確かな対策を講じられているところですが、対策の強化等が急務であると考え、4月15日、下記の事項について、強く要望しました。



### 1 迅速な情報提供

市民の間で無用な混乱や誤解が生じないように、県と連携して必要な情報を速やかに提供すること。

### 2 プライバシー等への配慮

感染者とその家族、濃厚接触者のプライバシーに配慮するとともに、精神的ケアに努めること。

### 3 相談支援体制の強化

新型コロナウイルスにより多大な影響を受けている市内事業者に対する支援対策として、国・県の制度活用を含めた経営相談に対応できる窓口の設置など、相談支援体制を充実させること。

### 4 市独自の支援制度の創設

国および県の各種支援制度の十分な活用を前提にしつつ、時間的、制度的に不十分なものについては、別途、市独自の支援措置を講ずること。

### 5 安全安心な教育・保育環境の確保

市内小中学校、幼稚園、こども園、保育所の児童・生徒等の精神的ケアに努めるとともに、学校等の再開に当たっては、安全安心の確保に最大限配慮すること。

### 6 高齢者への感染予防対策強化

高齢者は重症化リスクが高いことを踏まえ、市内の介護施設や医療施設等における感染予防対策について必要な支援を行うこと。

### 7 万全の予算措置

新型コロナウイルス感染症対策を実施するための必要かつ十分な予算措置を速やかに講ずること。

## 3月定例会のポイント!!

※今号は、3月定例会の内容を掲載しており、発行時の状況と一致しない場合があります。

【会 期】 2月17日～3月13日(26日間)

【議決内容】  
・市提出議案28件を可決  
・請願1件を趣旨採択  
・陳情1件を趣旨採択  
・人事案件3件に同意  
・市会案2件を可決

可決

### 『過去最大の予算規模』

【議案第1号】令和2年度鯖江市一般会計予算・・・〈p3～5〉

「世界のめがねの聖地SABA E」の確立に向けて、「女性活躍」・「環境」・「国土強靱化」・「ソサエティ5.0社会」に関する事業をはじめ、子育てや教育環境の整備、施設の長寿命化など様々な事業に取り組むことから、過去最高の規模となる積極的な予算編成となった。(市長所信演説から抜粋)

趣旨採択

### 『40年 稼働する原発は』

【請願第5号】老朽原発稼働に関する請願 〈p3〉

可決

### 『手話は言語である』

【議案第14号】手話言語条例の制定について 〈p5〉

可決

### 『新幹線開業後の福井の交通を守る』

【市会案第2号】北陸新幹線福井・敦賀開業後の特急「サンダーバード」「しらさぎ」の存続を求める意見書について〈p6〉

趣旨採択

【陳情第1号】特急「サンダーバード」「しらさぎ」存続のための協議を県に求める陳情 〈p6〉